

令和5年度シラバス(理科)

学番21 県立阿賀黎明高等学校

教科(科目)	理科(地学基礎)	単位数	2	学年(コース)	1学年(地域探究コース)
使用教科書	「高等学校 地学基礎」(数研出版)				
副教材等	「新課程リードLightノート地学基礎」(数研出版)、「フォトサイエンス 地学図録」(数研出版)				

1 目標

地球や地球を取り巻く環境に関わり、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験を行うことなどを通して、地球や地球を取り巻く環境を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成する。

2 指導計画

月	単元	教材	学習活動(指導内容)	時間
4 5	第1編 活動する地球	(1)地球の構造	・地球の形の大きさ ・地球の構造	6
5 6		(2)プレートの運動	・プレートテクトニクスと地殻変動 ・プレート運動のしかた	8
6 7 8 9		(3)地震	・地震 ・地震の分布 ・地震災害	6
		(4)火山	・火山活動 ・火成岩 ・火山がもたらす恵みと災害	8
9 10 11	第2編 移り変わる地球	(1)地層の形成	・堆積作用と堆積岩 ・地層の形成	5
		(2)古生物の変遷と地球環境	・化石と地質時代の区分 ・古生物の変遷	9
11 12 1	第3編 大気と海洋	(1)地球の熱収支	・大気の大循環 ・海水の運動 ・日本の天気と気象災害	6
		(2)大気と海水の運動	・大気の大循環 ・海水の運動 ・日本の天気と気象災害	9
2 3	第4編 地球の環境	(1)太陽系と太陽	・太陽系の天体 ・太陽 ・太陽系の誕生と現在の地球	5
	第5編 太陽系と宇宙	(2)宇宙の誕生	・宇宙の誕生	8

「1単位時間は50分」

70

3 評価の観点及びその趣旨と評価方法

観点	(1) 知識・技能(45%)	(2) 思考・判断・表現(45%)	(3) 主体的に学習に取り組む態度(10%)
趣旨	自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けている。	自然の事物・現象の中に問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、科学的に探究する力を身に付けている。	自然の事物・現象に主体的に関わり、自然環境の保全に寄与する態度を養うなど、科学的に探究しようとする態度を身に付けようとしている。
評価方法	・定期考査・小テスト・ワークシート及び報告書などの提出物 ・授業での発問に対する答え ・実験やグループ活動での視察・生徒の自己評価及び生徒相互の評価	・定期考査での論述問題 ・授業の中での発問や発表プレゼンテーションの発表内容と発表の仕方 ・課題研究での報告書	・授業での学習に対する態度 ・実験やグループ活動に参加する態度 ・ノート・ワークシートや報告書などの提出物

4 担当者からの一言

様々な地学現象に対し積極的に関心を持ち、課題や小テストに確実に取り組むことによって、知識や技能を身に付けていきましょう。